



病院の概要

- 医師数（研修医を除く）41 名（うち指導医数 12 名）
- 研修医数 1 年目 2 名 2 年目 2 名
- 研修医の主な出身大学 熊本大学・琉球大学・山形大学・滋賀医科大学

- 診療科 内科 消化器内科 循環器内科 神経内科 血液内科
外科 呼吸器外科 心臓血管外科 小児科 整形外科
脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 放射線診断科 放射線治療科
産婦人科 眼科 リハビリテーション科 耳鼻咽喉科 麻酔科
歯科口腔外科 病理診断科 漢方内科 救急科 臨床検査科

- 1 日平均外来患者数 710 名 ● 1 日平均入院患者数 254.2 名

- 主な認定施設 日本医療機能評価機構認定病院、日本内科学会認定医制度教育関連施設、日本外科学会外科専門医修練施設、日本麻酔科学会麻酔指導病院



研修プログラムの特色

当プログラムは総合的な臨床能力を有する医師の育成を目指すもので、厚生労働省による初期臨床研修到達目標を理想とし、救急医療とプライマリ・ケアを基盤とした総合診療方式（スーパーローテート方式）による、2 年間の初期臨床研修プログラムです。臨床医としての哲学を形成していくことを目的にしており、狭い専門領域の知識を得るのではなく、臨床医として必要とされる基本的な知識・考え方・手技を身につけることに重点を置き、さらに患者および他の医療従事者との円滑なコミュニケーションを取れるようになることも目指しています。また、画一的なものではなく個人の希望や特性に応じて柔軟に対応する為、オプションの研修科・期間を多めにとっています。



プログラム 例 羽生総合病院臨床研修プログラム（募集定員 4 人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目▶	内 科			救 急			外 科	小児科	産婦人科	内 科		
2年目▶	地域医療		精神科	希望選択								

- 内科（24.4 週）、救急（13.2 週）、地域医療（8.8 週）、外科（4.4 週）、産婦人科（4.4 週）、小児科（4.4 週）、精神科（4.4 週）必修
- 自由選択 39.6 週（内科、外科、小児科、産婦人科、麻酔科、整形外科、泌尿器科、脳神経外科、病理科、緩和ケア、家庭医療）



研修医の処遇

- 給 与 ▶ 約 45 万円 / 月
- 諸 手 当 ▶ 通勤手当、住宅手当、家族手当等
- 保 険 ▶ 社会保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- 勤務時間 ▶ 8 時 30 分～ 17 時
- 当 直 ▶ 有り（8 回程度 / 月）
- 休 暇 ▶ 2 回 / 週、有給休暇 14 日 / 年
- 宿 舎 ▶ 近距離の賃貸物件を紹介 / 希望者には寮有
- そ の 他 ▶ 学会参加、資格取得補助制度有り

主な臨床研修協力病院 協力施設



- ・ 埼玉県済生会鴻巣病院
- ・ 徳洲会グループ各病院



当院の魅力

経験豊富大切な医師の心構えを培う

当院は 2018 年 5 月に新築移転致しました。(敷地面積は旧病院の倍です)

- ①温かい職員が多く、臨床研修事務担当サポートの下・2年間臨床研修を行う事が出来ます。
- ②放射線治療装置の導入、様々な検査へ対応する事が出来ました。
- ③災害拠点病院(地域災害拠点病院)として地域医療の中核を体験・学習する事が出来ます。
- ④早期発見早期治療につなげる体制を構築(検診センターの強化・透析部門、リハビリテーション部門の拡充)
- ⑤羽生救急の9割以上を受け入れており、多くの症例に携わり学ぶ事が出来ます。
- ⑥研修医それぞれ個々の能力に合った教育体制でこれからの医師としての人生において、重要な心構えを培う事が出来ます。
- ⑦院内において各種イベントに参加してオンもオフも満喫する事が出来ます。
- ⑧マンツーマン指導により相談しながら研修が出来る体制です。
- ⑨少人数制による研修が可能
- ⑩近くに大きな病院が無いので症例が集まりやすくその症例を総取り可能



研修責任者から message

確たる研修医制度が無いのが魅力。必要とさせる現場で逃げない覚悟。研修病院としての当院の魅力は確たる研修制度がなくて自由度が高いこと、研修医の数が少ないことです。だからこそ、細かなところまで指導医の目が届きます。また、必要とされるところで逃げないという覚悟を研修時代に身につけて頂きたいです。そして、初心を忘れない事。専門性を持ちつつ、基本的な診療能力を身につけた医者になってほしいです。口で言うのは簡単です。ぜひ、病院見学に来て指導医ではなく研修医を見てください。



救急科 部長
姜 昌林



先輩研修医から message

学生時代に病院訪問をした時に、指導医の先生が丁寧に説明してくれたのが安心感につながり、羽生総合病院を研修先に選びました。エコー研修があったり、救急科のローテーションの際には手術に立ち合わせてもらったり…。研修医の事を色々と考えてくれるので学ぶ事は多いです。



1 年次研修医
松崎 彩理裳



女性医師支援コーナー

産前産後休暇・育児休暇は勿論のこと、職場復帰後の短時間勤務・当直免除制度があります。また病院より車で5～6分の所に職員専用の保育所の利用も可能ですので、安心して勤務していただける環境が整っています。ライフワークに合わせた勤務形態が相談可能となっておりますので、ぜひ一度ご連絡下さい。



連絡先 羽生総合病院

総務課 臨床研修事務担当 川口 暁

〒348-8505 羽生市下岩瀬 446

TEL ▶ 048-562-3000 (代表) FAX ▶ 048-563-2170

E-mail ▶ hanyuhp@fureaihosp.or.jp

URL ▶ <http://www.fureaihosp.or.jp/hanyuhp/>

アクセス ▶ 東武伊勢崎線・秩父鉄道 羽生駅からバス 5 分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学は随時受け付けています。(交通費：宿泊費は当院負担にて相談可)
まずは担当：川口までお気軽に電話またはメールにてお問い合わせ下さい。